

品質カイゼン室の 花のソコが知りたい!

アンズリウム編

ハートに似た形と光沢のある質感が特徴的な「アンズリウム」
トロピカルなイメージでリゾート感溢れるアンズリウムは夏にぴったり!
生け花やブーケ、アレンジメントなどあらゆる場面で存在感を出し、
花付きの観葉植物としても人気があります!

アンズリウム 基本DATA

サトイモ科アンズリウム属

学名: *Anthurium*

和名: 大紅団扇(おおべにうちわ)

英名: テイルフラワー

原産地: 熱帯アメリカ (600種以上が分布)

主に台湾やモーリシャスの
生産が盛んで、特に台湾産
のシェアが高くなっています



(トロピカルレッド)

<名前の由来>

しっぽのような形からギリシャ語でアンサス(=花)、リウム(=尾)といいます。

<アンズリウムの花は…?>

カラーやミズバショウといったサトイモ科植物の特徴ともいえる花の形態をしています。中心のしっぽのような突起を肉穂花序(にくすいかじょ)といい、ここに小さな花が集まっていて、花弁に見えるような部分を仏炎苞(ぶつえんほう)といいます。

<日本での主な生産地>



千葉県です!



➡ 日本で、アンズリウム栽培(切り花)を行っている産地さんは、ごく僅か…。
ですが、国産のアンズリウムは高品質で、日持ちの良さも抜群です!!

☀ 系統・品種



アンズリウムには特徴の違う2つの系統があり、①の方が多く流通しています！

- ① *A. andraeanum* (アンドレアナム) ⇒ 光沢のある仏炎苞と葉
- ② *A. scherzerianum* (シュルチエリアナム) ⇒ 小型

バラエティー豊かな色や表情のある形が特徴のアンズリウムは、主にハワイで品種改良が行われ、日本には1950年代にアメリカから紹介されました。観葉植物としても人気ですが、生け花で流行したため、切り花として定着しました！

(プレミア)



(ローザ)



(プレジデント)



(スパイス)



<チュールリップアンズリウム>

小さなもので仏炎苞が縦に肉穂花序を包み込むように伸びているものもあります。苞に凹凸がなく、表面が滑らか！！

(サーモン)



(レッドシェル)



また、アンズリウムはガーベラと同様、花茎だけ切り取り出荷されますが、葉は花とは別に扱われ、アンズリウムの葉として出荷されています。



(アンスの葉)



☀栽培

アンズリウムは熱帯の植物であるため、**高温・多湿・弱光**の環境を好みます！

温室の環境は、

昼間は
15~35度

遮光60%ぐらい

白いシートを2枚かけ、
更に日差しの強い夏には黒いシートで
遮光します。日差しが強すぎると、
花や葉が焼けてしまいます。

温度調節には換気扇で排気
をしたり、葉水をかけて温室
の中の温度を下げます。

夜間は
15~20度

湿度70%ぐらい

温度がだいたい20度ぐらいの時期が、花を一番咲かせる最盛期と言われます!!

グングン育ち、立派な花を咲かせます！



アンズリウムの一株からの年間採花本数は多くて6本ぐらい、葉も6本ぐらいです。
大きい品種は一株から年間4本ぐらいが順不同に咲いてくるので
花の開花調整が難しくなっています。

栽培の
POINT!



- ◎ 花咲かせることよりも、株や根を強く・太くすること
- ◎ 花を収穫する時は、切り口をキレイにカット





収穫後…

十分に水揚げを行います！

葉では

艶を出すために丁寧に
1枚ずつ液体 WAX をかけます ☆

丁寧に梱包され…



市場・お花屋さん到着後…

凍傷
にご注意ください！



原産地が熱帯のアンズリウムは寒さに弱く
10度以下の環境に置かれると『凍傷』の害に合
い、左の写真ように変色してしまいます…。
寒さに弱いお花の取り扱いには十分気を付け
10度以上の保管を心がけ
ましよう！！



ご家庭での楽しみ方…

花持ちは**約 20 日**！

花持ちが抜群なアンズリウムは切戻す時は真っ直ぐカットし、
浅い水に生けると、よいそうです！

梅雨が明ければ暑い夏がやってきます！

夏に向け、**トロピカル**な雰囲気味わうにはとっておきのお花です！！

<参考資料>

農山漁村分化協会 発行「農業技術大系 花卉編 11」

宍戸・長塩(2011)「花屋さんの花材が全てわかる アレンジ図鑑」(株)世界文化社

<写真提供>大佐和花卉園様 Facebook より

株)大田花き
品質カイゼン室

